JR東海労 大二運分会

交差点

No. 3 5 6

2013年3月6日 責任者:高原弘幸

発 行:教宣部

皆さん!年間休日は120日ありますか!?

平成24年度も残りあとわずかとなりました。点呼では「出勤遅延継続」を止めないようにと、乗務員にばかりプレッシャーをかけることばかり言われています。

一年間通じて年休は希望通り取れたでしょうか。一方的な休日出勤は今年度も 強要されましたし、現時点でダイヤ改正以降も一人2泊程度を予定していると会 社は回答しています。今の時点で分かっているのなら要員確保の努力を示すべき ではないでしょうか。

職場では、今年度の年間休日が120日あったかどうかの話題が広がってます。 皆さんは何日ありましたか、今からでも遅くはありません、一年間の手帳を広げて特休、公休の数を数えてみましょう。

今年度の公休、すなわち日曜日の数は53日ありました。年間休日は120日となってますからその数を引くと特休は67日となります。

このこと (年間休日) は就業規則第64条で明確に書かれていることであり、「特別休日は、1年間に、120日から当該1年間における日曜日の数を除いた日数を1箇月に5日ないし6日の割合で付与する。(注)1年間とは、4月1日から翌年3月31日までをいう。」 と書いています。

で、皆さん!何日でしたか・・・?

乗務員の中には年間休日が、118日や119日の方がいます。すなわち公休が51日、52日しかなかったということです。会社は、足らない公休については、既に3月に入っていますが今月中に公休を付与するべきです。

このように年休が入りづらかったり、一方的に休日が買い上げられたりと、自分の休みが勝手に会社によってコントロールされています。自らの休日に何をするか、何をしているかの詮索や買い上げはおかしいです。